

令和六年度

適性検査Ⅰ

9 : 15

～

10 : 00

〔注意〕

- 1 この問題冊子は一ページから二十一ページにわたって印刷してあります。ページの抜け、白紙、印刷の重なりや不鮮明な部分などがないかを確認してください。あつた場合は手をあげて監督の先生の指示にしたがつてください。
- 2 解答用紙は二枚あります。受験番号と氏名をそれぞれの決められた場所に記入してください。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入し、解答用紙を二枚とも提出してください。
- 5 解答用紙のマス目は、句読点などもそれぞれ一字と数え、一マスに一字ずつ書いてください。
- 6 字ははっきりと書き、答えを直すときは、きれいに消してから新しい答えを書いてください。
- 7 文章で答えるときは、漢字を適切に使い、丁寧に書いてください。

横浜市立

南

高等学校附属中学校

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校

このページには問題は印刷されていません。

- 1 りかさんとみなみさんが図書館で社会の授業の話をしています。りかさんとみなみさんの【会話】や【資料】を読み、あとの問題に答えなさい。

【会話1】

りかさん：今日の社会の授業で、ヨーロッパの国の学習をしましたね。

みなみさん：はい。スペインには【SIESTA（シエスタ・昼の休憩^{きゅうけい}）】という文化があるのですね。

りかさん：スペインといえば、【SOBREMESA（ソブレメサ）】というスペイン語を知っていますか。

みなみさん：いいえ、知りません。それはどういう意味なのですか。

りかさん：「食後^{しょくたく}に食卓を囲んで、くつろいでおしゃべりをする」という習慣を指す言葉です。

みなみさん：スペインでは、午後2時ごろに昼食をとり、【SIESTA】や【SOBREMESA】をはさみ、また仕事にもどるのですね。

りかさん：はい。その国の言葉にはその国の文化が反映^{はんえい}されているのですね。

みなみさん：外国の言葉について興味が出てきました。少し調べてみませんか。

りかさん：そうですね。調べてみましょう。

みなみさん：わたしはこのような言葉を調べてきました。【資料1】を見てください。

【資料1】 みなみさんが見つけてきた言葉

SKÁBMA（スカーマ）

太陽の出ない季節

（吉岡^{よしおか} 乾^{のぼる}「なくなりそうな世界のことば」をもとに作成）

りかさん：【SKÁBMA】で「太陽の出ない季節」を表すのですね。

みなみさん：はい。日本語にはない表現で、特に気になりました。

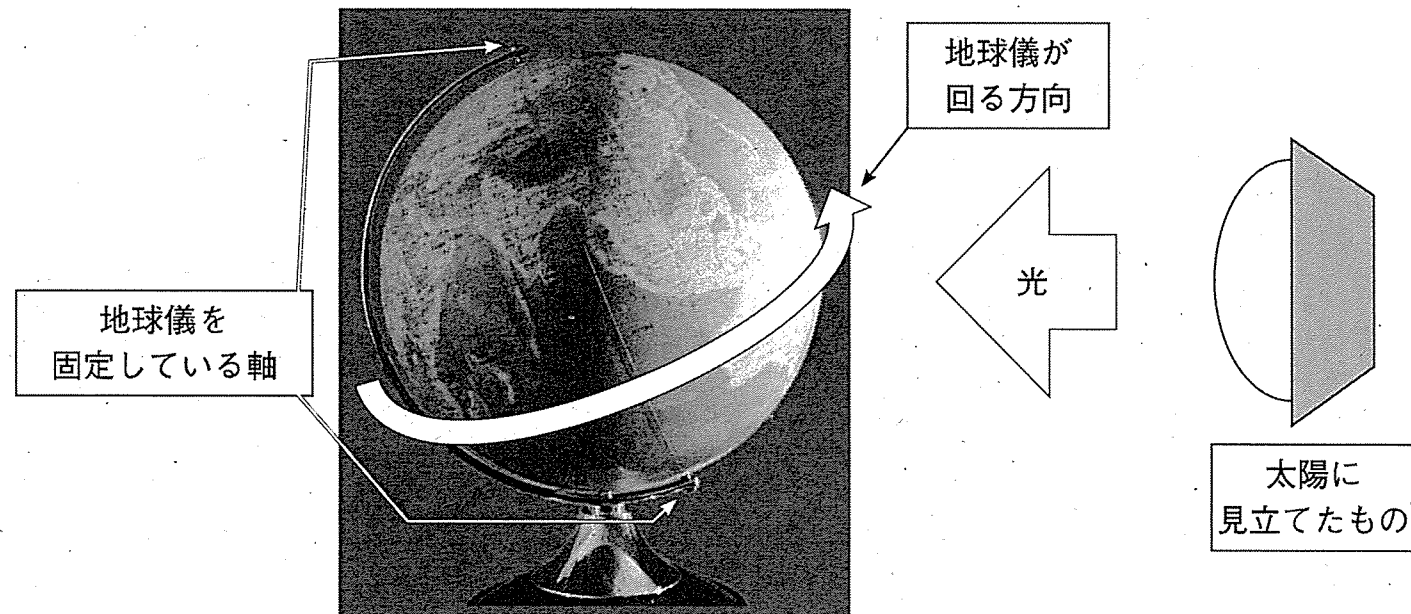
りかさん：確かに、日本にはない季節ですね。これはどこで使われている言葉なのですか。

みなみさん：これは【資料2】を参考に考えてみると、わかりやすいです。【資料2】は地球儀に、太陽の光に見立てた光を当てているところを表したものです。

りかさん：地球儀を、【資料2】中の「地球儀を固定している軸」を中心に回すと、一周しても太陽の光が当たらない地域がありますね。

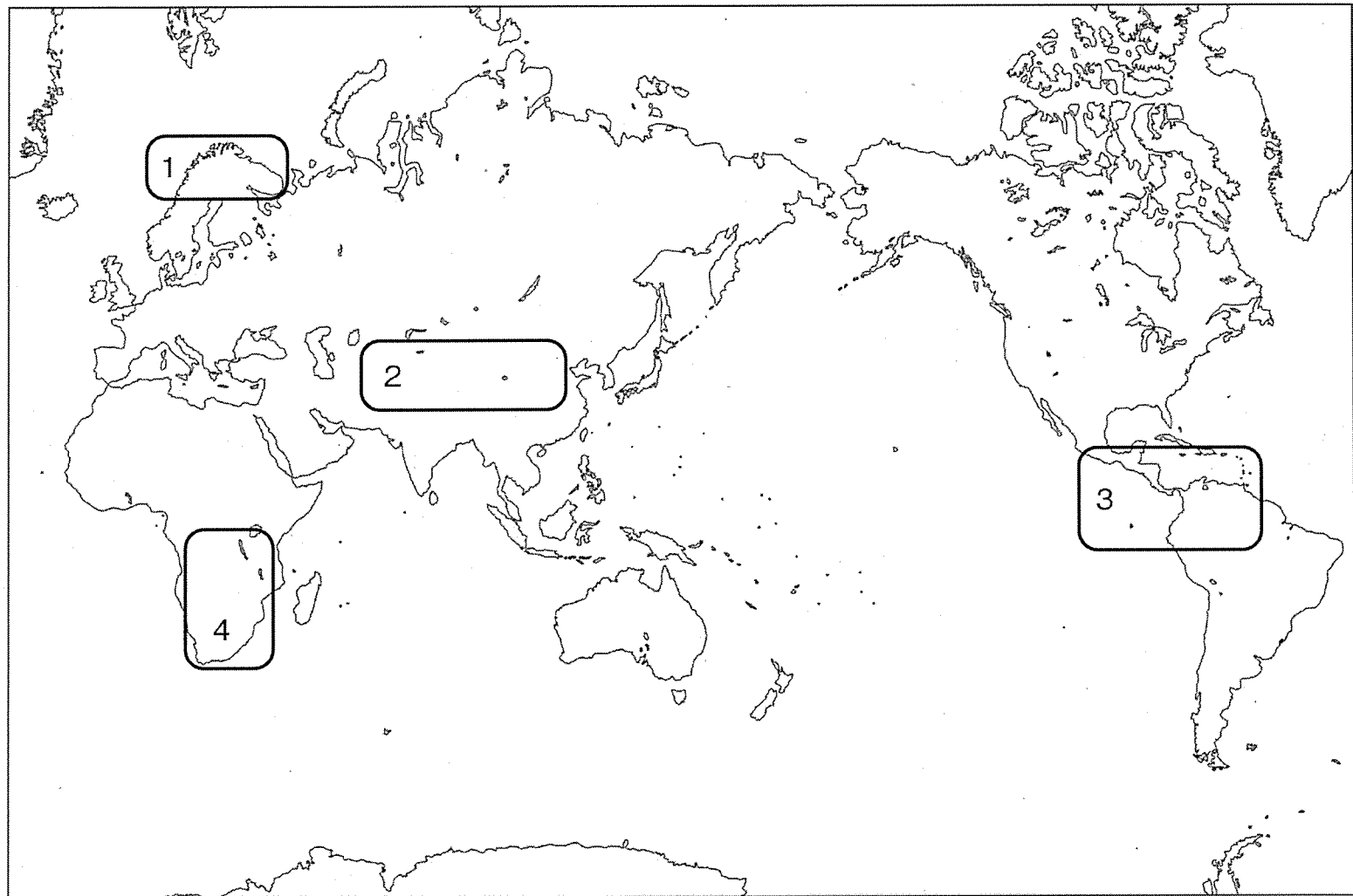
みなみさん：はい。そこが①「太陽の出ない季節」という言葉が使われている地域です。

【資料2】地球儀に太陽の光に見立てた光を当てている図



問題1 【会話1】中の①「太陽の出ない季節」という言葉が使われている地域として最も適切な地域を次の【地図】中の1～4から一つ選び、番号を書きなさい。

【地図】



【会話2】

り か さ ん：わたしは少し変わった言葉を見つけました。【資料3】の言葉を見てください。

【資料3】りかさんが見つけてきた言葉

PISAN ZAPRA (ピサンザプラ)
バナナを食べるときの所要時間

(エラ・フランシス・サンダース「^{ほんやく}翻訳できない世界のことば」をもとに作成)

みなみさん：「バナナを食べるときの所要時間」を表す言葉があるのですね。30秒くらいですか。

り か さ ん：人やバナナによりますが、約2分らしいです。どこで使われている言葉だと思いますか。

みなみさん：バナナが栽培^{さいばい}されている地域で使われていると思うのですが…。

り か さ ん：はい。バナナの栽培条件について調べた【資料4】を見てください。

【資料4】りかさんが調べたバナナの栽培条件

- ・高温多湿^{たしつ}な土地に育つ
- ・気温27～31℃くらいがいちばん元気に育つ
- ・暑い季節は毎日しっかり水やりをする

(農山漁村文化協会「知りたい 食べたい 熱帯の作物 バナナ」をもとに作成)

みなみさん：条件に当てはめると、【PISAN ZAPRA】が使われている地域の気温と降水量^{こうすい}を表しているグラフは
② ですね。

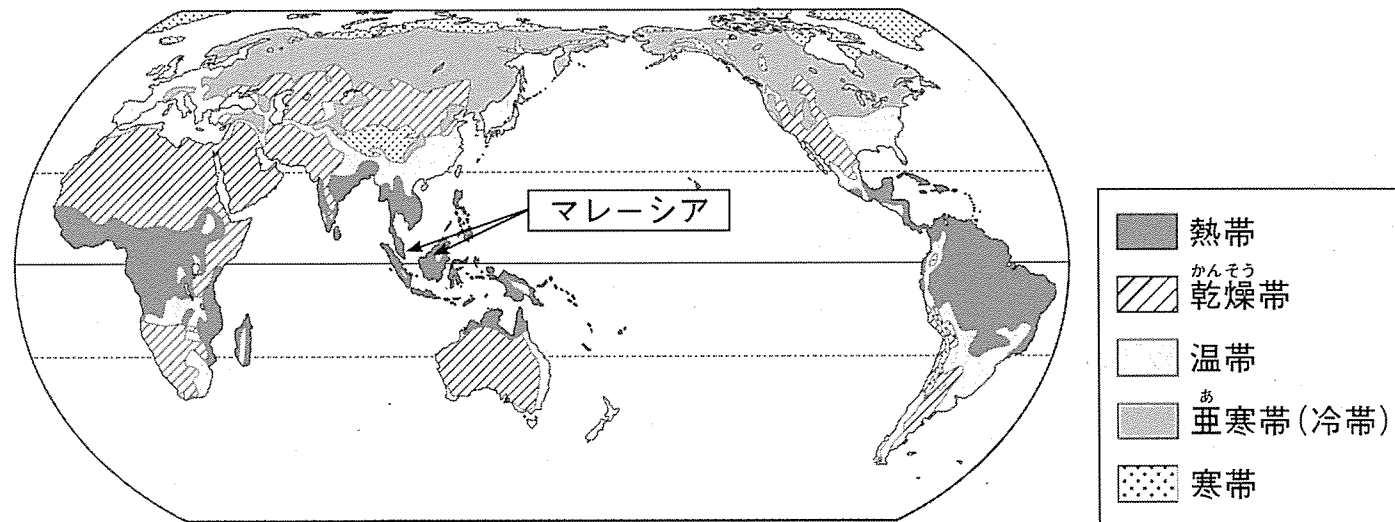
りかさん：はい。【PISAN ZAPRA】は、マレーシアやシンガポールなどで話されているマレー語の言葉です。同じ気候の地域で【資料5】の③が育てられていますね。

【資料5】 コーヒー、オリーブ、小麦の生産量の上位5か国（2020年 単位：千t）

コーヒー		オリーブ		小麦	
ブラジル	3700	スペイン	8138	中国	134250
ベトナム	1763	イタリア	2207	インド	107590
コロンビア	833	チュニジア	2000	ロシア	85896
インドネシア	773	モロッコ	1409	アメリカ	49691
エチオピア	585	トルコ	1317	カナダ	35183

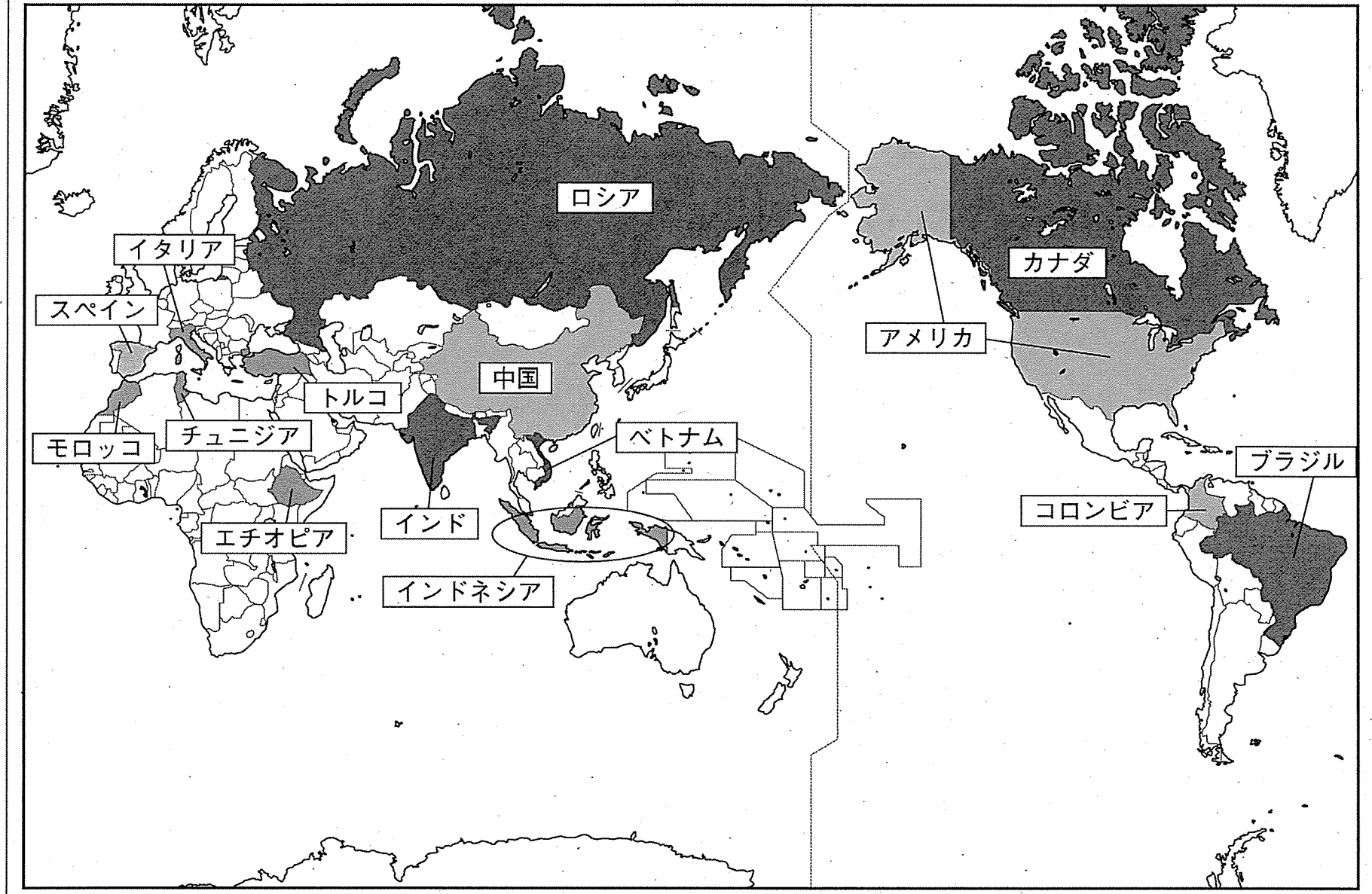
（「世界国勢図会 2022/23」をもとに作成）

【資料6】 世界の気候について表した地図

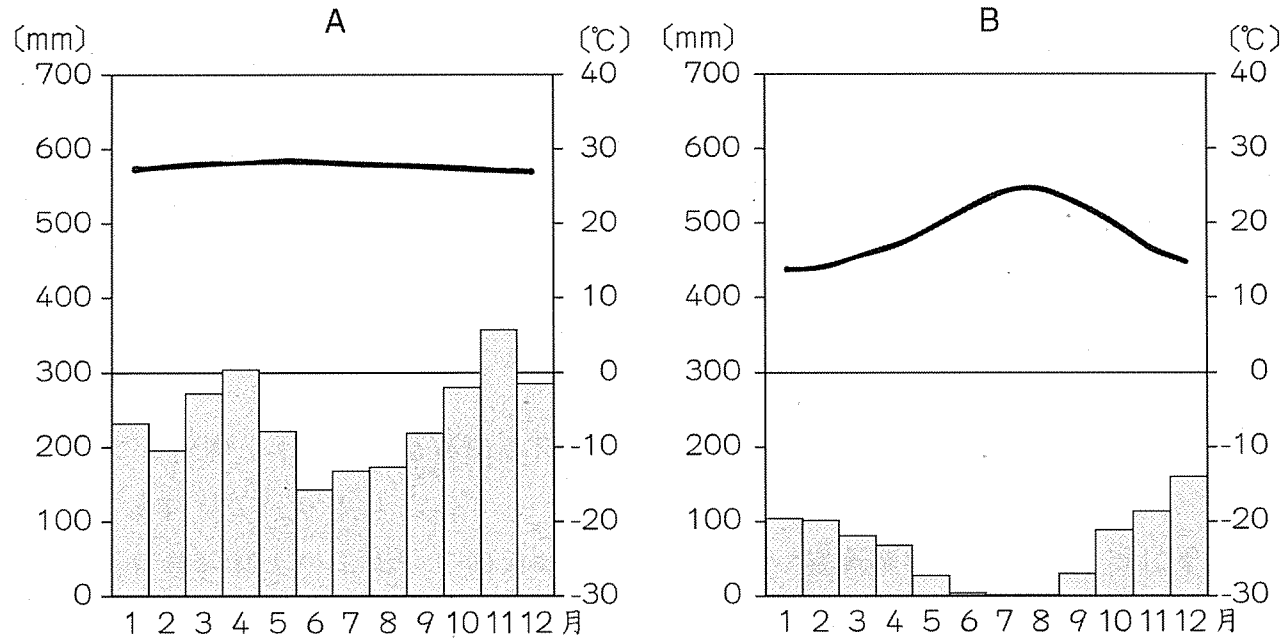


（明治図書「よくわかる社会の学習 地理Ⅰ」をもとに作成）

【資料7】 【資料5】 中のコーヒー、オリーブ、小麦がつけられている国々



問題2 【会話2】中の②にあてはまる気温と降水量^{こうすい}のグラフを次のAとBから選び、【会話2】中の③にあてはまる作物との組み合わせとして最も適切なものを、【資料5】～【資料7】を参考にしてあとの1～6から一つ選び、番号を書きなさい。



(国立天文台編「理科年表2023」をもとに作成)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 Aとコーヒー | 2 Bとコーヒー | 3 Aとオリーブ |
| 4 Bとオリーブ | 5 Aと小麦 | 6 Bと小麦 |

【会話 3】

みなみさん：日本にバナナが広まったのは1900年ごろに行われた台湾^{たいわん}からの輸入がきっかけです。

りかさん：そうなのですね。台湾は日清戦争^{にっしん}の結果、④下関条約^{しもせき}によって、日本の領土になっていましたね。

みなみさん：日清戦争は甲午農民戦争^{こうご}という争いがきっかけで起こったと本で読んだことがあります。

りかさん：はい。この「甲午」というのは、十千十二支^{じっかん}からきています。【資料8】を見てください。

みなみさん：これで歴史上のできごとが起こった年を算出することもできますね。

りかさん：この時期に台湾からバナナが輸入されていた主要な港はどこだったのですか。

みなみさん：⑤門司港^{もじこう}だと言われています。この当時、同じ県内に八幡製鉄所^{やはた}もでき、台湾にも地理的に近いことで、ずいぶんにぎわっていたようです。

りかさん：【資料9】にある県^{ちくほうたんでん}ですね。筑豊炭田などの地理的な条件を生かして、のちに工業地帯ができていきますね。

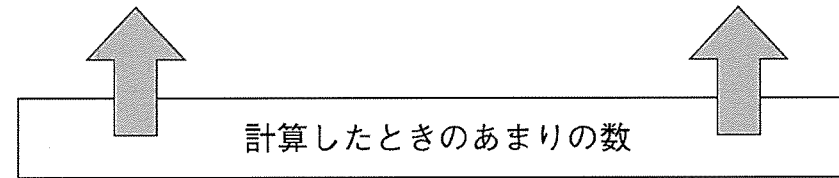
【資料8】 十干十二支と西暦^{せいれき}を利用して十干十二支を算出するときの手順

十干

	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸
読み方	こう	おつ	へい	てい	ぼ	き	こう	しん	じん	き
	きのえ	きのと	ひのえ	ひのと	つちのえ	つちのと	かのえ	かのと	みずのえ	みずのと
	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3

十二支

	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥
読み方	ね	うし	とら	う	たつ	み	うま	ひつじ	さる	とり	いぬ	い
	し	ちゅう	いん	ぼう	しん	し	ご	び	しん	ゆう	じゅつ	がい
	4	5	6	7	8	9	10	11	0	1	2	3



手順1 西暦年を10でわる。そのあまりの数から十干を特定する。

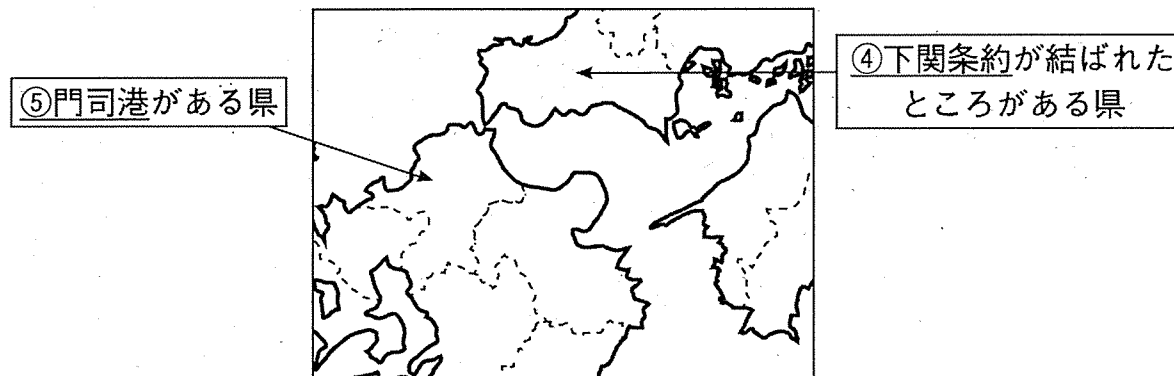
手順2 西暦年を12でわる。そのあまりの数から十二支を特定する。

例) ^{こうしえん}甲子園球場の建設(1924年)

$1924 \div 10 = 192$ あまり 4 (十干 甲)

$1924 \div 12 = 160$ あまり 4 (十二支 子)

【資料9】 【会話3】 中の④^{しものせき}下関条約が結ばれたところがある県、⑤^{もじこう}門司港がある県



問題3 【資料8】を参考にして、672年と1868年に起こったできごとを次の1～6からそれぞれ一つずつ選び、番号を書きなさい。

- 1 高野長英^{たかの ちやうえい}が幕府^{ばくふ}の外国船への対応について「戊戌夢物語^{ぼ じゅつゆめものがたり}」を書いた。
- 2 豊臣秀吉^{とよとみひでよし}が朝鮮^{ちやうせん}への出兵を命じ、文禄^{ぶんろく}の役^{えき} (壬辰倭乱^{じんしん わらん}) が起こった。
- 3 中大兄皇子^{なかのおおえのおうじ}と中臣鎌足^{なかとみのかまたり}が蘇我氏^{そ が し}をほろぼした乙巳^{いっし}の変が起こった。
- 4 新政府軍と旧幕府軍が戦った戊辰戦争^{ぼしん}が起こった。
- 5 大海人皇子^{おお あまのおうじ}と大友皇子^{おおとものおうじ}が次の天皇^{てんのう}の位をめぐって争った壬申^{じんしん}の乱が起こった。
- 6 清^{しん}をたおし、近代国家をつくろうとした辛亥革命^{しんがいかくめい}が起こった。

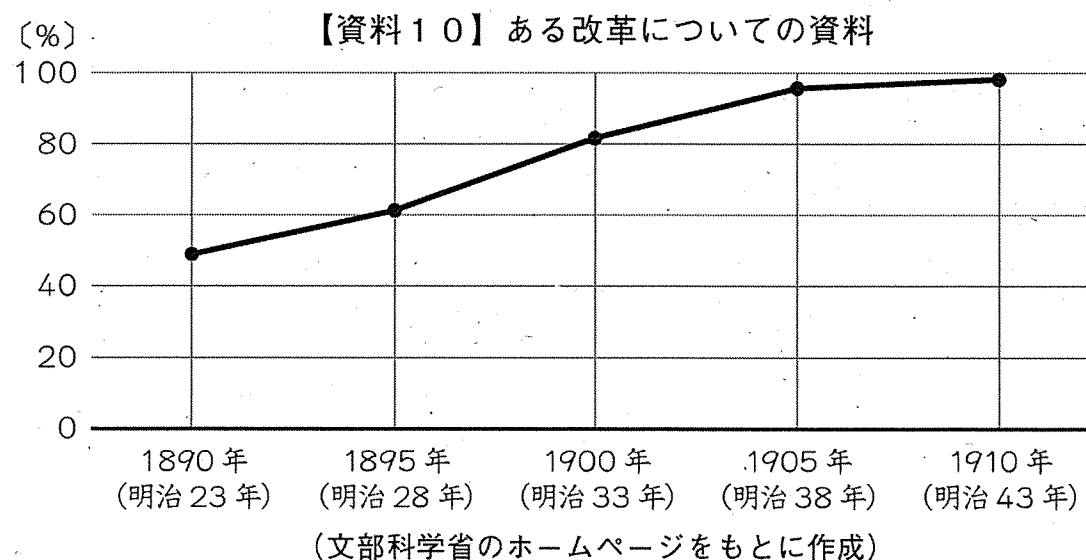
問題4 【資料9】中の④下関条約が結ばれたところがある県と⑤門司港がある県の2つの県以外で起こったことを次の1～4から一つ選び、番号を書きなさい。

- 1 中国(漢)^{こうてい}の皇帝^{あたい}から与えられた金印が発見された。
- 2 源氏^{げんじ}が壇ノ浦^{だんのうら}の戦いで平氏^{へいし}をほろぼした。
- 3 元^{げん}との戦いに備えて防塁^{ぼうらい}がつくられた。
- 4 ポルトガル人が漂着^{ひょうちゃく}し、鉄砲^{てっぽう}が伝わった。

【会話 4】

みなみさん：1900年といえば、明治時代ですね。この時代にはいろいろな改革^{かいかく}が行われました。

りかさん：はい。【資料10】はこの時代の改革についての資料です。これは⑥を表しています。



みなみさん：今では当たり前のように思えることも、昔はちがったのですね。

りかさん：わたしたちが何気なく食べているものも、歴史的な背景^{はいけい}があるのですね。

みなみさん：言葉の話から始まり、ずいぶん大きなスケールの話になりましたね。

りかさん：これからは知らない言葉や外国の言葉を聞いたらいろいろ考えてみたいと思います。

みなみさん：そうですね。探究^{たんきゅう}に終わりはありませんね。

問題5 【会話4】中の⑥にあてはまる言葉として最も適切なものを次の1～4から一つ選び、番号を書きなさい。

- 1 徴兵制^{ちょうへい}にもとづいて兵役^{へいえき}についた人の割合^{わりあい}の変化
- 2 学制にもとづいて小学校に通った子どもの割合の変化
- 3 殖産興業^{しょくさんこうぎょう}の政策^{せいさく}にもとづいて工場^{こうじょう}で働いた人の割合の変化
- 4 古い身分制度^{はうし}の廃止にもとづいて平民とされた人の割合の変化

問題6 リカさんは日本や外国の言葉に興味をもち、さらにくわしく調べることにしました。その際に大切だと考えられることはどのようなことですか。次の【条件】にしたがって書きなさい。

【条件】

- 1 本文中の【会話1】～【会話4】の内容をふまえて書きなさい。
- 2 「その国の言葉を調べるときには」に続けて「が大切です。」へつながる一文になるように書きなさい。
- 3 10字以上、20字以内で書きなさい。(読点も字数に数えます。)

省略

省略

省略

- ※1 シロ……………筆者が解剖した2体目のキリン。
- ※2 ニーナ……………筆者が数日前に初めて解剖したキリン。
- ※3 研究室……………東京大学の遠藤秀紀研究室。
遠藤秀紀(一九六五年―)は動物の解剖研究で有名な研究者。
- ※4 院生……………この場合は大学院生の略称。
- ※5 腱……………筋肉と骨をつないでいる繊維状の丈夫な組織。
- ※6 筋膜……………筋肉を包む伸縮性のある薄い膜。
- ※7 埒があかない……………ものごとのきまりがつかなくて、先へすすまない。
- ※8 科博……………国立科学博物館の略称。
- ※9 心底……………心のそこから。
- ※10 チャールズ・ダーウィン……………一八〇九―八二年。イギリスの博物学者。
「種の起源」で進化論を説いた。
- ※11 走行……………筋肉の連なりやその向き。

問題 1 「科博の研究者」が——線「筋肉の名前は、とりあえずそんなに気にしな

くてもいいんじゃない？」と言ったことをきっかけに、筆者が気づいたこと
として最も適切なものを、次の1～4から一つ選び、番号を書きなさい。

- 1 生き物の解剖^{かいぼう}では、体の構造を理解することを通して、神経の名前を特定するこ
とが重要だということ。
- 2 科博の研究者にとってキリンは専門^{せんもん}外の分野であるので、体の構造の観察は重要
ではないということ。
- 3 生き物の体の構造を理解するには、目の前にあるものをありのままに観察するこ
とが重要だということ。
- 4 「名は体を表す」というように、筋肉の名前は体の構造を表していると理解するこ
とが重要だということ。

省略

省略

- ※1 学芸員……博物館資料の収集、保管、展示、調査研究を行う博物館職員。
- ※2 MOMA……ニューヨーク近代美術館のこと。マンハッタンにある。
- ※3 エドヴァルド・ムンク
……十九世紀―二十世紀のノルウェー出身の画家。
- ※4 《叫び》……エドヴァルド・ムンクが制作した油彩絵画作品。

問題2 【資料1】【資料2】に共通する考えを、次の【条件】【書き方の注意】にしたがって説明しなさい。

【条件】

- 1 三つの段落で構成し、三百四十字以上四百字以内で書くこと。
- 2 三つの段落それぞれの内容は次のようにすること。

第一段落	【資料1】【資料2】に共通する考え
第二段落	共通する考えが【資料1】では具体的にどのようなように述べられているか
第三段落	共通する考えが【資料2】では具体的にどのようなように述べられているか

【書き方の注意】

- 1 題名、名前は書かずに一行目、一マス下げたところから、書くこと。
- 2 段落を作るときは改行し、一マス下げたところから、書くこと。

適性検査 I 解答用紙

1

※には何も記入しないこと。

問題 1

問題 2

※1

問題 3	
672 年	1868 年

※2

問題 4

問題 5

※3

問題 6									
その国の言葉を調べるときには									
									10
									20
が大切です。									

※	※
※4	

受検番号	氏 名

※

横浜市立 南 高等学校附属中学校
横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校

適性検査Ⅰ 解答用紙

受験番号
氏 名

※には何も記入
しないこと。

2

問題 1

問題 2

※

※ 1

--	--

※ 2

①	
②	
③	

※ 3

①
②
③

※ 4

※ 5

400

340